

H28年度の取組状況【益田市地域医療対策室】 H29.3.31

支える

【救急医療 ⇒ 病院勤務医】

○益田市休日応急診療事業 患者実績 H28：1,454名 H27：1,370名
H26：1,618名、H25：1,596名、H24：1,522名、
H23：1,551名、H22：1,407名、H21：1,994名

○ますだ健康ダイヤル24（健康医療電話相談24時間無料）

相談実績 H28：2,348件、H27：2,456件、H26：2,446件、H25：2,703件
H24：2,424件、H23：1,928件、H22：1,557件、H21：2,064件

【周産期医療】（周産期とは妊娠22週から生後満7日未満）

○周産期医療維持・継続等支援事業

10,000円×前年度の分娩件数を益田赤十字病院に助成

○産科医等確保（分娩手当）支援事業

分娩1件当たり10,000円を産科医に支給（市補助1/3）

○里帰り出産者に対する子育て支援情報の配布（H27年度～）

【病院 ⇒ 地域医療】

○病院勤務医師支援事業（4/21）

継続10年を迎える医師1名に感謝状と特産品を贈呈

○公的病院に対する財政支援

○市広報への紹介 市広報への紹介（毎月医療従事者が登場）

○医療関係者との意見交換（益田市地域医療連携会議）

- ・3病院の医療従事者と市民の会や議会、行政と連携（5/25実施 55名参加）
- ・市内開業医との意見交換会



H28. 4. 21 病院勤務医師支援事業



H28. 4. 21 赴任医師歓迎事業



H28. 5. 25 地域医療連携会議

招く

【医師を益田市へ】

○赴任医師歓迎事業（4/21実施7名、2/22実施1名）

赴任医師に市内観光施設利用チケット及び温泉利用券を贈呈

○市出身医師への医師情報収集及び市からの情報発信の実施

○大学医学部訪問（島根大学 山口大学）

○市出身医師との面会（9/30、10/27、3/24）

○実習生受入事業 保健師実習生を1泊2日ホームステイ受入（6/10実施2名、6/24実施2名、10/14実施3名）

○地域医療フォーラム実施「益田高校昭和62年卒の医師と考える益田の医療」（1/22）



H29. 1. 22 地域医療フォーラム

学ぶ

○シンポジウム「みんなで知って、みんなで守ろう！益田の医療」開催

益田の医療を守る市民の会主催（6/8）

○しまね地域医療支援センターとの情報交換会

○しまね地域医療支援センタートップセミナー参加（6/29）

○「地域医療フォーラム2016」へ参加（9/18）

○「地域医療を守り育てる住民活動全国シンポジウム」参加（10/15,16）

○島根大学医学部小児科教授との意見交換会（2/15）

○「第1回健康のまちづくり友好都市連盟サミット」参加（3/4）



H28. 6. 8 シンポジウム

連携

○「益田の医療を守る市民の会」の活動支援・連携

○益田市議会 福祉環境委員会

○益田圏域医療担当者会議（津和野町、吉賀町、益田保健所）

○益田赤十字病院「医療従事者確保対策委員会」の活動連携

○地域医療を守る街頭活動の実施

「看護の日」市民啓発活動（5/10）「救急の日」市民啓発活動（9/9）

○自治体等視察受入

（大分県国東市議会 10/25、岡山県井原市議会 10/26、邑智病院を支援する会 3/23）



H28. 5. 10 看護の日



H28. 9. 9 救急の日

「医療・健康に関心のある市民の広がりを支援します」「次世代の人材育成を支援します」

育む

【医学生・看護学生】

○島根大学医学部医学科地域枠推薦入試への市長推薦

島根県の地域医療に貢献したい強い意志を持った学生を市長推薦（医師6名の誕生）
入学状況（6年生2人、4年生1人、3年生1人、2年生1人、1年生3人）

○秦佐八郎（はた・さはちろう）博士顕彰医学生奨学金貸付制度（H18年度～）

市内の地域医療を担う医師確保のため医学生へ奨学金貸付月額5万円
市内の医療機関への勤務により返還免除 貸付状況（H28年度9人＝島大、山大、広大）

○石見高等看護学院地域推薦入学への市長推薦（H19年度～）

・卒業後市内で就業することを確約する学生を市長推薦
入学状況H19以降42名（在校生3年生4人、2年生3人、1年生5人）
地域推薦入学者卒業生30名全員が市内病院で勤務

○医学生、看護学生との意見交流会（H22年度～）

- ・島根大学医学生（6年生）が市長表敬訪問（6/24）
- ・島根大学医学部入学者との意見交換（6/27実施 医学生7名・医師4名参加）
- ・石見高等看護学院地域入学生との意見交換（8/17）
- ・益田市出身の島根大学医学生、自治医科大学医学生、山口大学医学生面談
- ・医学生・石見高等看護学院生の入学・就職励励会（3/16）



H28. 6. 27 島大医学生との意見交換会



H28. 6. 24 島大医学生市長表敬訪問

【中学生・小学生】

○中学生地域医療現場体験事業（H22年度～）

松ヶ丘病院（8/3）、益田赤十字病院（8/23）が受入

○石見高等看護学生と地域の子どものふれあい活動事業（H21年度～）

看護学生34名が市内の小学校で（12/16）実施

○先輩から後輩へ伝え、学ぶ授業（H23年度～）

現役医師が母校の中学校で授業（中西中学校 10/26）



H28. 10. 26 先輩から後輩へ伝え、学ぶ授業

○益田市地域医療教育推進事業（H27年度～）

- ・「産んでくれてありがとう教室・・・小学校対象」
- ・「命の授業・・・中学校対象」
- ・地域医療の現状について考える～在宅医療について知ろう～
- ・心肺蘇生法講習
- ・歯を大切にしよう教室
- ・命に関わる仕事についての調べ学習
- ・医療関係図書等による調べ学習
- ・医師や看護師の仕事を知ろう
- ・秦博士の学校出前講座
- ・性に関する授業
- ・聴覚障害をもつ方との交流
- ・いのちの授業講演会（内田美智子さん）
- ・保健所って何をするとこ
- ・心の健康を支える医療～命をつむぐ～
- ・匹見地区の医療の現状と自分たちの健康を考える 他



産んでくれてありがとう教室



心肺蘇生法講習

要望

○県知事要望 綺羅星会

○県健康福祉部長に対し、益田圏域医師確保に関する要望活動（2/14）

○大学・病院へ医師確保に向けて要望活動（島根大学医学部訪問 5/12、山口大学医学部訪問、1/20）

○益田地区広域市町村圏事務組合による医療体制確保（島根大学医学部産科婦人科教室との受託研究（23年度～）

みんなで医療を支える益田市をめざして・・・